

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 7年 3月 4日

事業所名 放課後等デイサービスgoat

保護者等数(児童数)11

回収数 11

割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11				・今後も十分なスペース確保ができるようにフロアの整備等に努めて参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11				・令和7年4月以降職員増しより一層手厚い支援が行えるよう努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	3			・施設内にはほとんど段差等なくフラットな状態となっております。残念ながら玄関周りにスロープや手すり等がなく、今後は検討が必要と思われます。また、玄関前の階段の昇降の際は、支える等の配慮を行って行きます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11				・今後もお子さんや保護者様のニーズにお応えできるよう、1人1人の顔が見える計画作成に努めて参ります
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11				・今後も、2カ月に1回の題目変更及び1週間ごとのメニュー変更等、子どもたちの成長に見合うプログラム作成に取り組みます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	5	1		・開所して間もない為、取り組む機会がありませんでしたが、今後積極的に取り組んでいきたいと考えております。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				・今後も丁寧な説明を心掛け、質問等には真摯にお応えできるようにいたします。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11				・今後も連絡帳や引継ぎ時、必要であれば、会議開催・保護者面談等、ズレのない支援を目指して行きます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				・今後も連絡帳や引継ぎ時、必要であれば、会議開催・保護者面談等、ズレのない支援を目指して行きます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3	2	・まだ参加していない ・開所したばかりでまだその状況ではない	・開所して間もない為、開催する機会がありませんでしたが、今後保護者様同士横の繋がりが大切になりたいと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3		・まだその状況になつたことがない	・現状その状況になったことはありません。苦情がない支援を提供することが一番ですが、苦情があった際には真摯に迅速に対応いたします。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				・電話対応はもちろんのこと、共通の連絡ツールを使用しております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11				・自己評価については今回が初めての取り組みとなっております。活動内容等につきましては毎月発行するカレンダーやHP、SNS等をご活用ください。

	14	個人情報に十分注意しているか	11				・個人ファイルは鍵付き書庫に保管しております。また、個人情報漏洩がないよう、職員採用時には取り決めをしております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11				・契約時にお渡しする契約ファイルに全て同封・説明させていただいております。また、事業所玄関にあります運営規定等ファイルでいつでもご確認することが可能です。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11				・毎月1回を目安に避難訓練の実施を行っております。また職員研修では初期消火訓練等を開催するなど非常時に備えております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11				・今後も通所を楽しんでもらえるよう、子どもたち保護者様の立場に立った、支援を心がけ日々精進して参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	11				・子どもたち、保護者様のニーズや課題からズレがないように常に共通理解を図れるよう、開けた事業所を目指し、支援に努めて参ります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。